

本報告書におきまして、以下4箇所について内容に誤りがございました。恐れ入りますが、該当箇所にて訂正後の内容の貼り付けをお願いいたします。

- ・ P23 第4表 小造山古墳採集埴輪観察表
- ・ P35 5～8行目
- ・ P36 第7表 小丸古墳採集遺物観察表
- ・ P45 第27図 勝負砂古墳の埴輪

----- きりとり -----

神図番号	器種	部位	表採位置	法量	調整		色調			タガ	胎土	焼成	備考
					外面	内面	外面	断面	内面				
1	朝顔形埴輪	口縁部	後部東側池内西壁	残存高5.4cm 器厚0.8cm～0.9cm	ナデ	オサエ ヨコハケ (7本/cm) ナナメハケ (7本/cm)	10YR7/4 (にぶい黄橙)	5Y7/3 (浅黄)	10YR8/4 (浅黄橙)	台形 上辺0.8cm 下辺0.9cm 幅2.7cm	2.0mm程度の石英をまばらに含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。 0.5mm程度の角閃石をまばらに含む。	やや 良好	
2	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高4.9cm 器厚1.2cm	ナデ	オサエ ケズリ	10YR6/3 (にぶい黄橙)	2.5Y6/3 (にぶい黄)	7.5YR6/6 (橙)	台形 上辺0.9cm 下辺1.0cm 幅1.6cm	1.0mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	朝顔形埴輪の肩部の可能性有り。
3	円筒埴輪	口縁部	後部北側中段テラス	残存高4.5cm 器厚0.8cm～0.9cm	上部部にナデ	上部部にナデ	2.5Y 7/2 (灰黄)	2.5Y 7/3 (浅黄)	2.5Y 7/3 (浅黄)	—	0.5mm程度の白色粒をまばらに含む。 0.1mm～1.0mm程度の黒色粒を多く含む。	やや 良好	
4	円筒埴輪	口縁部	後部東側池内西壁	残存高4.95cm 器厚1.0cm～1.4cm	タテハケ (8本/cm) ナナメハケ (7本/cm) ヨコハケ (7本/cm)	ナデ ナナメハケ (8本/cm)	2.5Y8/3 (淡黄)	2.5Y8/3 (淡黄)	2.5Y8/3 (淡黄)	—	0.2mm程度の長石をまばらに含む。	やや 良好	強いナデにより口縁部がへこむ。
5	円筒埴輪	口縁部	後部東側池内東壁	残存高5.1cm 復元器厚1.2cm 残存器厚0.8cm～1.2cm	磨滅により不明	オサエ ナデ ナナメハケ (7本/cm)	2.5Y7/2 (灰黄)	5YR5/8 (明赤褐)	5YR5/8 (明赤褐)	—	1.0mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	外面は右上から左下にかけて大きく剥落。
6	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高4.5cm 器厚1.1cm～1.3cm	ナデ	オサエ	2.5Y7/3 (浅黄)	2.5Y8/3 (浅黄)	5YR6/8 (橙)	三角形に近い台形 上辺0.8cm 下辺0.95cm 幅1.8cm	1.0mm程度の石英・長石をまばらに含む。	やや 良好	黒斑あり。黒斑部色調7.5Y3/2(オリーブ黒)
7	円筒埴輪	胴部	前部南東側	残存高10.1cm 器厚1.1cm	ナデ タテハケ (6本/cm) ヨコハケ (5本/cm)	オサエ ナデ	7.5YR7/6 (橙)	5Y7/1 (灰白)	7.5YR7/6 (橙)	台形 上辺0.8cm 下辺、幅は不明	2.0mm程度の石英をまばらに含む。 3.0mm程度の長石を多く含む。	良好	
8	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高4.0cm 器厚1.0cm～1.2cm	ナデ	オサエ	2.5Y8/3 (淡黄)	2.5Y7/4 (浅黄)	10YR7/3 (にぶい黄橙)	台形 上辺0.8cm 下辺0.8cm 幅1.9cm	1.0mm程度の角閃石をまばらに含む。 1.0mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	
9	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高3.4cm 器厚1.1cm	磨滅により不明	オサエ	2.5YR6/4 (にぶい橙)	2.5YR6/4 (にぶい橙)	2.5YR6/4 (にぶい橙)	三角形に近い台形 下辺1.1cm 上辺、幅は不明	0.5mm程度の石英・角閃石をまばらに含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。	やや 良好	外面が剥離しているため残存状況が悪い。タガの直下は粘土紐の接合部で剥離。
10	円筒埴輪	胴部	前部南側下段テラス	残存高4.0cm 器厚1.2cm～1.25cm	ヨコハケ (4本/cm)	ヨコハケ (4本/cm)	5YR6/8 (にぶい黄橙)	5YR6/8 (にぶい黄橙)	10YR6/4 (にぶい黄橙)	三角形に近い台形 上辺1.1cm 下辺1.0cm 幅1.9cm	0.5mm～1.0mm程度の石英をまばらに含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。 1.0mm～2.0mm程度の白い粒を多く含む。	やや 良好	
11	円筒埴輪	胴部	くびれ部西側埴輪	残存高6.1cm 器厚0.9cm～1.1cm	磨滅により不明	中央にオサエ あるいはナデ	7.5YR 6/6 (橙)	10YR6/4 (にぶい黄)	7.5YR6/6 (橙)	三角形に近い台形 上辺0.9cm 下辺0.8cm 幅1.8cm	0.5mm～2.0mm程度の石英をまばらに含む。 0.5mm程度の角閃石をまばらに含む。 0.5mm～2.0mm程度の白色粒を多く含む。	やや 良好	断面中央がへこむような割れ方。
12	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高3.3cm 器厚0.9cm	ナデ	オサエ	10YR8/4 (浅黄橙)	2.5Y8/4 (淡黄)	2.5Y8/4 (淡黄)	三角形に近い台形(復元) 上辺1.0cm 下辺1.0cm 幅1.7cm	0.5mm程度の白色粒、赤色粒をまばらに含む。	やや 良好	
13	円筒埴輪	胴部	後部東側池内西壁	残存高6.5cm 器厚1.2cm～1.3cm	ヨコハケ (5本/cm)	ヨコハケ (9本/cm) ナナメハケ (8本/cm)	7.5YR8/4 (浅黄橙)	7.5YR8/4 (浅黄橙)	7.5YR8/6 (浅黄橙)	—	1.0mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	円形の透孔有り。透孔推定直径7.0cm。
14	円筒埴輪	胴部	前部西側下段斜面	残存高4.5cm 器厚0.85cm～1.0cm	磨滅により不明	中央にオサエ	7.5YR6/4 (にぶい橙)	10YR6/3 (にぶい黄)	7.5YR6/6 (橙)	—	1.0mm～2.0mm程度の長石をまばらに含む。 0.5mm～1.0mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	
15	円筒埴輪	胴部	前部西側埴輪	残存高5.0cm 器厚1.0cm～1.3cm	磨滅により不明	オサエ	7.5YR6/8 (橙)	7.5YR6/6 (橙)	7.5YR6/6 (橙)	—	0.1mm程度の石英をまばらに含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。 0.5mm程度の白色粒をまばらに含む。	やや 良好	
16	円筒埴輪	底部	前部西側埴輪	残存高5.7cm 器厚1.6cm 腹部2.1cm 底部1.9cm	磨滅により不明	オサエ ナデ	7.5YR7/4 (にぶい橙)	7.5YR7/4 (にぶい橙)	7.5YR6/4 (にぶい橙)	—	0.5mm程度の石英を多く含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。 0.5mm～1.0mm程度の白色粒を多く含む。	やや 良好	

外面調整は口縁部と胴部でナデ、底部でタテハケとヨコハケ、オサエ、ナデが確認できる。内面調整は口縁部でナナメハケやオサエあるいはナデ、胴部でオサエ、底部でオサエとナデが確認できる。器壁の厚さは口縁部で1.2～1.4cm、胴部で0.8～1.3cm、底部で1.5～1.8cmを測る。突帯の断面形は扁平な台形と不整形である。透孔は確認できなかった。

1	円筒埴輪	口縁部	前部南東側坑道壁埴輪付近北東側断面中	残存高6.3cm 器厚1.25cm～1.4cm	ナデ	オサエ ナデ ナナメハケ (6本/cm)	2.5Y7/3 (浅黄)	2.5Y7/3 (浅黄)	2.5Y6/4 (にぶい黄)	—	1.0mm程度の石英を多く含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。	良好	
2	円筒埴輪	口縁部	前部南東側坑道東側付近	残存高6.5cm 器厚1.2cm～1.4cm	ナデ	オサエ ナデ	10YR7/4 (にぶい黄橙)	2.5Y7/3 (浅黄)	10YR6/4 (にぶい黄橙)	—	2.0mm程度の石英を多く含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。	良好	
3	円筒埴輪	胴部	前部南東側坑道壁埴輪付近北東側断面中	残存高5.0cm 器厚0.8cm	ナデ	オサエ	10YR6/4 (にぶい黄橙)	10YR6/6 (明黄褐)	10YR6/6 (明黄褐)	台形 上辺0.7cm 下辺0.5cm 幅2.1cm	0.5mm～1.5mm程度の長石をまばらに含む。	やや 良好	
4	円筒埴輪	底部	前部南東側坑道北側付近	残存高9.5cm 器厚1.5cm～1.8cm	オサエ ナデ タテハケ (6本/cm) ヨコハケ (8本/cm)	オサエ ナデ	10YR7/6 (明黄褐)	10YR6/4 (にぶい黄橙)	10YR6/4 (にぶい黄橙)	不整形 上辺0.5cm 下辺0.3cm 幅1.8cm	2.0mm程度の白色粒をまばらに含む。 1.0mm～2.0mm程度の石英を含む。	良好	
5	須恵器杯身	口縁部～胴部	前部南東側坑道西側付近	残存高2.6cm 器厚：立ち上がり 0.2cm～0.6cm 胴部 0.45cm～0.6cm 推定口径12.6cm	ロクロナデ ヘラケズリ	ロクロナデ	2.5GY6/1 (オリーブ灰)	5Y6/2 (灰オリーブ)	10Y7/1 (灰白)	—	0.5mm程度の石英をまばらに含む。 1.0mm程度の長石をまばらに含む。	やや 不良	部分的に土師質である。ロクロは反時計回り。



小造山古墳・小冢古墳 測量調査報告書 正誤表

頁	訂正箇所	誤	正
vi	図版 2-4	(北から)	(南から)
vi	図版 2-5	(東から)	(南から)
vi	図版 2-6	(南東から)	(北東から)
vi	図版 3-8	(5~6:総社市教委提供)	(5~8:総社市教育委員会提供)
vi	図版 6-2	(南西から)	(南東から)
vi	図版 7-2	(南から)	(南東から)
vi	図版 7-4	(南東から)	(東から)
vi	図版 7-5	(西から)	(南西から)
vi	図版 7-6	(北から)	(北西から)
2	10行目	巨大古墳と関係性や	巨大古墳との関係性や
2	参考文献	葛原克人 1991「前方後円墳時代」	葛原克人 1991「巨墳の造営」
6	2行目	KA~KR	KA~KY
6	第2表	ZP	ZQ
8	5行目	岡山県教育委員会	岡山県教育委員会
9	1. 墳丘-15行目左側	攪乱坑	攪乱坑
9	同-16行目	標高34.48m	標高34.49m
10	4行目	墳丘の痛みが	墳丘の傷みが
10	36行目	上段平坦面	下段平坦面
11~12	第6図前方部標高	31.80	31.79
13	18~19行目	傾斜変換船	傾斜変換線
14	第7図上部	(埴輪採集地点)	(総社市教育委員会 埴輪採集地点)
14	1行目	(第8~11、第3表)	(第8~11図、第3表)
17	2行目	子直に	垂直に
17	34行目	企画	規格
21	1行目	底部で1.1~2.1cm	底部で1.6~2.1cm
21	21行目	前方部南側1段目テラス	前方部南側下段テラス
21	29行目	前方部西側1段目斜面	前方部西側下段斜面
21・23	-	焼成は、やや軟質でありながら須恵質の埴輪片(10)が1点、	焼成は全体としてやや軟質であるが、中には焼きしまりの良いもの(7)もみられる。
23	参考文献	葛原克人 1991「前方後円墳時代」	葛原克人 1991「巨墳の造営」
24	2行目	(仲田・近藤1987)	(中田・近藤1987)
28	3. 調査の方法-2行目	後円部中央で主軸上のK1杭を	後円部主軸上のK1杭を
31	2. 墳丘-1行目	近世の	近代の
31	同-25行目	22.5mを測り	22.6mを測り
31	同-25行目	くびれ部の幅は約8m	くびれ部の幅は約10.6m
32	7行目	約32.5m	約32.6m
32	17行目	墳長約32.1m、後円部径22.5m、	墳長約32.6m、後円部径約22.6m、
32	17~18行目	くびれ部幅約8m、前方部長9.6m、	くびれ部幅約10.6m、前方部長約10.0m、
35	1行目	前方部南側の坑道付近	前方部南東側の坑道付近
35	1~2行目	前方部南東側の1段目斜面	前方部南東側の下段斜面
35	9行目	坑道東側の	坑道北東側の
36	参考文献	「天狗山古墳」	『天狗山古墳』
36	第3節 小結-15行目	考究するためにも	考究するためにも
37	1. 墳丘形態からみた小造山古墳-9行目	後円部高約12.5m、前方部高約11m	後円部高約11m、前方部高約10m
37	同-12行目	大阪市堺市	大阪府堺市
37	同-16行目	周堀跡	周堀跡
39	2. 墳丘形態からみた小冢古墳-2行目	墳長約32.1m、後円部径22.5m、	墳長約32.6m、後円部径約22.6m、
39	同-3行目	くびれ部幅約8m、前方部長9.6m、前方部前面幅約13.8m	くびれ部幅約10.6m、前方部長約10.0m、前方部前面幅約13.5m
40	参考文献	片山健太郎・松木武彦編『勝負砂古墳 調査概報』	片山健太郎・松木武彦編 2009『勝負砂古墳 調査概報』
43	3~4行目	第11図7の埴輪のように、突帯間を一度で調整を施すBc種もある。	一部で幅の広い工具による調整を施したのもみうけられる。
44	4行目	埴輪から	埴輪から
45	10行目	0.8cm~1.7cm	0.8cm~1.3cm
45	11行目	勝負砂古墳が0.7cm~2.1cm、	勝負砂古墳が1.6cm~2.2cm、
45	15行目	2つに分類にした。	二つに分類した。
48	第8表-天狗山所在地	倉敷市吉備町川辺	倉敷市真備町川辺・下二万
55	4行目	全長146m	墳丘長146m
60	図版 2-6	(南東から)	(北東から)
61	図版 3-6	(北東から)	(北西から)
64	図版 6-2	(南西から)	(南東から)
65	図版 7-2	(南西から)	(南東から)
65	図版 7-4	(南東から)	(東から)
65	図版 7-5	(西から)	(南西から)
65	図版 7-6	(北から)	(北西から)